

ろうそくの火がパジャマについてしまったよ

ろうそくの火がパジャマについてしまったんだね。

●おひさまマークの子もお月さまマークの子も大変だね！どうしたんだろう？（子どもたちの反応を待ちましょう）おひさまマークの子とお月さまマークの子、どこが違うかくらべてみよう。（子どもたちが違いを見つけるのを待ちましょう）

●そうだね、ふたりともろうそくの火に近づきすぎてパジャマに火がついてしまったんだね。

●もしみんなのパジャマに火がついてしまったらどうする？（水をかけて消す、お風呂に飛び込む等の反応があることが予想されます）そうだね、水があれば水で消すことができるね。でもし近くに水がなかったらどうする？（子どもたちの反応を待ちましょう）もし近くに水がなかったら、自分で火を消さなくてはならないよ。どうやったら火が消えると思う？

●お日さまマークの子を見てごらん。何をしているのかな？そうだね、床にころがってゴロゴロしているね。こうすると火が消えるんだよ。パジャマや服に火が付いてしまったらまずストップ！その場に止まるんだ。つぎにドロップ！床にごろんところがろう。それからロール！おひさまマークの子がしているように、火のついたところをゆかにおしつけてゴロゴロころがろう。そうすると火が消えるよ。みんなもやってみよう。（みんなで実演してみましょう）

●お月さまマークの子は何をしている？そうだね、泣いて走り回っているね。パジャマに火がつくとびっくりして走りたくなるけれど、ぜったいに走ってはダメだよ。走るとどんどん火が大きくなってしまふからね。

●おひさまマークの子とお月さまマークの子のパジャマにはどんな違いがあるかな？そうだね、おひさまマークの子のパジャマは身体にぴったりしているけれど、お月さまマークの子のパジャマはすがひらひらしているね。こういうパジャマは火がつきやすいからあぶないよ。パジャマはからだにぴったりしたものを着ようね。

●ろうそくの火はきれいだけど、あまり近くで見てもダメだよ。腕をのばしてもとどかないくらいのところから見ようね。

かみしばいを演じる方へ

「ろうそくの火」

①この絵のポイントは、「ろうそくに近づきすぎない」

「パジャマに火がついたらその場にとまり、床に転がってゴロゴロして火を消す」

「走らない」

「すそや袖がひらひらしたパジャマは着ない」です。

②参加者の中におとなの方がいる場合は、「パジャマは身体にぴったりフィットするものを着せてあげてください」

「パジャマはコットン100%のものを選びましょう。特にオーガニック・コットンは子どもに優しい素材です。そして万が一火がついてしまっても自然素材の中では火が広がりにくいです」

「敏感肌でない子どもには防炎性・難燃性素材のパジャマもよいでしょう」

と情報提供してください。